

支援プログラム 【児童発達支援】

作成日：2025年3月18日

事業所名	生活介護・児童発達支援一体型事業所 虹		
法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害を持った利用者の幸せを願い、医療と福祉の連携を図った療育の実践を進めていきます。 ・ 社会福祉法人としての役割を十分認識し、その公益性を追究していきます。 ・ 法人経営の透明性を確保し、よりいっそう公正な法人運営を進めていきます。 		
支援方針	利用者の健康状態・成長発達に応じた関わりや療育、リハビリを提供します。また、集団生活に適應して過ごせるような支援を行ないます。		
営業時間	9:00 ~ 17:00 ※送迎時間を含む	送迎実施の有無	あり ※自主送迎をお願いする場合があります。
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご家族、主治医から必要な情報を収集した上で、適切な処置を心掛けます。 ・ 通所時にバイタルを確認し、吸引、吸入、カフアシストなど、当日の身体の状態に合わせた処置を行ない、カニューレ、胃ろう、人工呼吸器、酸素等の管理を行ないます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の成長・発達の段階および身体機能や変形・拘縮の状態に合わせた関わりや療育の提供を、理学療法士と情報交換しながら提供します。 ・ 音楽活動やスヌーズレン、トランポリンなどの感覚にはたらきかける療育を提供します。 	
	認識・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚、聴覚、触覚等の感覚を認識する事で、認知機能の発達を促します。 ・ 療育や活動を通して様々な感覚を刺激する事で、認知形成を促します。 ・ 戸外にて気温や風、植物や景色の変化を感じる事で感覚形成を促します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 好きな刺激を探して提供する事で、気持ちを共有しながらコミュニケーションをとります。 ・ 関わりの中で表情や反応、バイタルサインを確認する事で、気持ちや訴えの理解に努めます。 ・ 情報や支援内容を職員間で共通理解することで、連携をとりながら関わります。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員との間に人間関係が構築できるよう、活動や療育を通して関わる機会多くもちます。 ・ 集団での生活に慣れていただけるよう、訴えや要求に対して、すぐに対応できる事と出来ない事について説明し、理解を促します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的に情報交換を行なう事で、利用者や家庭の状況について正しく把握します。 ・ 健康状態を確認しながら、必要に応じて健康管理についてのアドバイスを行ないます。 ・ 家庭の都合で、通常利用日以外で利用希望がある時には相談に応じます。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就学するにあたっての利用回数、入浴、送迎、食事など、可能な限り調整を行ないます。 ・ 関わりや支援内容、緊急時の対応などについて情報をまとめることで、就学や新たに在宅サービスを利用する際に情報提供を行ないます。 		
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各相談支援事業所や他事業所と情報交換を行なう事で、必要な支援を検討します。 ・ 各相談支援事業所へ利用の空き状況を連絡し、随時新規利用希望の相談に応じます。 ・ 地域のこども支援部会に参加することで、ニーズや課題について情報収集を行ないます。 		
職員の質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当施設内で定期的に行なう安全管理研修や虐待防止、衛生管理などの研修に参加します。 ・ 他事業所の見学をすることで、利用者への関わりや取り組みを学びます。 ・ 定期的に外部研修に参加し、実践報告の発表や関連事業所との情報交換を行ないます。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別外出として、年度初めに行き先を決め、ご家族にアンケートで希望をとって実施します。 ・ 夏祭りや七夕、ハロウィン、クリスマスといった季節毎の行事を行ないます。 ・ 法人内で年2回実施しているお祭りに参加していただくことができます。 		